

ラオスに小学校(3校目)を建てる

第9回 つちぼとけ展

会場：横浜そごう 9階 **最終回**

日時：令和5年11月24日~11月28日

募金額：1, 114, 110円



第9回
チャリティ
つちぼとけ展
in 横浜そごう

日時：令和5年11月24日(金)
~11月28日(火)

場所：横浜そごう9階

木彫体験もごさいます！
協力：浄雲会様

写真：飯島 恵子・川口 真弓



第9回 チャリティつちぼとけ展

期間：令和5年11月24日（金）～11月28日（火）

初日の24日午前中は搬入の為、13時から開場

25日～27日は10時～19時 最終日28日は17時迄

会場 横浜そごう9階 シビル・センタープラザ
横浜市西区高島2丁目18番1（横浜駅東口駅前）

11/24 （金）	11/25 （土）	11/26 （日）	11/27 （月）	11/28 （火）	*印の付いた日時は 会場に居ります
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	----------------------

メッセージ



◆差出人：連絡はコチラをお願い致します 本寿院 三浦 尊明 <https://honjyuin.com>
〒143-0025 東京都大田区南馬込1-16-2 TEL 080-4329-8889



令和5年11月24日～28日まで、横浜そごう 9階にて、ラオスに小学校を建てる「チャリティつちぼとけ展」を64名の出展並びに協力者にて開催致しました。

9回目ともなると、皆さんも慣れたもので、準備も片付けもスムーズに行われました。

今回もたくさんの方々が会場に来てくださり、約450体ほどの仏様が皆さんの手に渡った事と存じます。

目の合ったお地藏様が求められて行き、そしてそのお心が募金としてラオスに小学校を建てる寄付となります。

今回は、1,114,110円ものお心が集まり、2027年に3校目となるラオス小学校の建設費のために全額が公益社団法人シャンティ国際ボランティア会へ寄付されます。

今後の予定としましては、2027年3月25日まで募金を集め、寄付し、小学校の建設が始まります。2028年2月22日～2月28日（案）にて贈呈式に伺う予定です。

今回は、昨年に引き続き、ラオスに関する「夢」をテーマに御朱印帳を100冊作らせていただきました。

また、3校目の小学校と支援者の輪を描いた御朱印を書かせていただきました。

静岡や福島など遠方からも駆けつけて下さり、中央ホールは御朱印の方で行列が出来ました。また、浄雲会さんのご協力で、木彫体験を実施してくださいました。浄雲会の浄雲先生はじめ皆様に感謝申し上げます。

また、神奈川新聞でも取り上げて紹介下さり、新聞をもって駆けつけて下さった方もございました。デパートの大広間は、御朱印と木彫体験、つちぼとけ展示会と大賑わいの展示会となりました。

読売文化センターなどの生徒さん達が心をこめて作ったつちぼとけ。

江戸時代の仏師「円空」さんが、求められるままに木端仏といわれる仏像を、作っては渡し、作っては渡して全国行脚されていたように、たくさんの方の手に仏像を手にとっていただき、ご自宅の仏壇や玄関など身近なところにお祀りになります。

仏様の慈悲が、こうして広がっていくことに大変うれしく思います。

しかし、残念ながら横浜そごうで行うつちぼとけ展は、今回が最終回となりました。会場を運営する横浜新都市センターからの下記の通りの内容の申し出でチャリティが出来なくなりました。

(7)販売行為を伴う催事。

前回開催時チャリティー等を実施いただいておりましたが、金銭の受け渡しは使用規則により禁止される行為となります。

(8)政治活動、宗教活動、演説、集会。

本寿院様は宗教法人でおられますので、使用規定(8)宗教活動の禁止に該当いたします。

以上2点がセンター・シビルプラザ使用規定に抵触している項目になります。しかしながら、本寿院様には約9年の間センター・シビルプラザをご利用いただいており弊社といたしましても、上記2点以外については問題がないと存じております。

センタープラザ・シビルプラザをご使用いただくために以下のとおり変更いただけると幸いです。

(7)販売行為を行う催事

これまでの催事からチャリティー活動を除いていただき、展示会としての開催をお願いいたします。

(8)政治活動、宗教活動、演説、集会

宗教法人本寿院名義でのご利用になりますと使用規定(8)に該当するため、

使用申込書の名義変更、会場での宗教法人名義を出さない形での開催をお願いいたします。

なお、現在仮予約をいただいております、

2023年11月24日(金)～11月28日(火) センタープラザ・シビルプラザにつきましては例年通りの内容にて開催を承認いたしますので、次回以降ご予約される場合は上記2点の変更をお願いいたします。

長年センター・シビルプラザをご利用いただき大変恐縮ではございますが、ご理解の程よろしくお願いたします。

とのご連絡がありました。ちょうど、旧統一教会など宗教問題が話題になっている昨今でもあり、致し方ない事でもあるかと存じますが、チャリティが出来ないとなると小学校の寄付も集まらない事になり、今回を最後とすることとなりました。

次回からは未定ではございますが、皆様のご意見ご協力を賜りながら前に進めていきたいと存じます。

お地蔵様との仏縁が、人をなごませ、優しくなれます。

そして、皆様のご協力が、ラオスに3校目の小学校完成の夢に近づき、**キラキラした子供たちが笑顔で学校に通い、勉強し、夢を抱けます。**そんな事を想像するだけでうれしくなってきます。皆様と一緒に夢を見てまいりましょう。ありがとうございました。

今後の予定

- 2027年3月25日 募金を締め切り
- 2027年4月1日15時 シャンティ国際ボランティア会に目録提出
- 2027年 小学校建設
- 2028年2月17日～2月25日 ラオス小学校 贈呈式 の予定です。

つちぼとけの歴史について

第1回目は、平成11年(1999年)7月20日～26日まで、銀座 大倉ギャラリーにてはじめて生徒さんと開催させていただきました。

銀座の老舗画廊を借りての展示会でしたが、思っていた事とは違っていました。

銀座の老舗画廊には、来場される方がバイヤーのような方ばかりで一般の方が入ってこられません。

街頭でビラ配りなど致しましたが、その効果もありませんでした。

もっとも、美術の好きな方でないとなかなか入りづらいものですね。

私のやりたいことは、一人でも多くの方の手に取っていただき、たくさんの方の元にお地蔵様が駆けつけて下さる。苦しみ悲しみの場に駆けつけて、いつもニコニコと見守ってくださる。

そんな仏様の慈悲を広げていきたいとその後、新宿京王百貨店のご縁を頂き、20年間毎年開催させていただいておりました。

本寿院 住職 三浦尊明

ラオス小学校建立のスタート 平成21年8月18日 ラオス訪問



平成21年11月19日~25日 京王百貨店 聖蹟桜ヶ丘 44名



第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展

平成21年12月28日 シャンティの会報で紹介されました

平成23年10月3日~8日 千代子と昭二郎 つちぼとけ展

平成25年3月 横浜そごう第1回 つちぼとけ展



平成25年9月23日 目録提出

平成26年3月 横浜そごう 第2回つちぼとけ展



平成27年2月20日（金）ラオス北部 パックラオ村に
128名の生徒が使う小学校が完成しました。



平成27年12月 横浜そごう 第3回つちぼとけ展



平成28年10月 横浜そごう 第4回つちぼとけ展



平成29年12月 横浜そごう 第5回つちぼとけ展



平成30年11月 横浜そごう 第6回つちぼとけ展



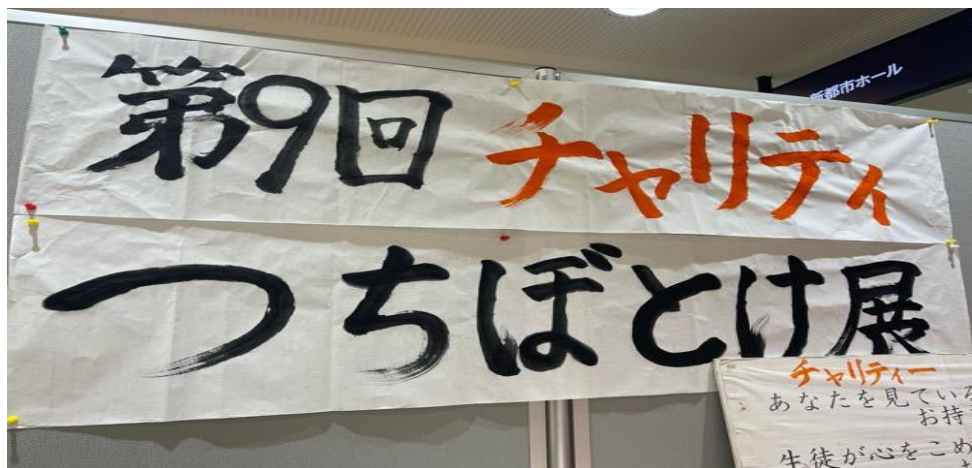
第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展

令和1年11月 横浜そごう 第7回つちぼとけと仏像彫刻展



令和4年11月 第8回 横浜そごうつちぼとけ展





出展者 浄雲会 坂井 浄雲様 御一門様

つちぼとけ

高木 祐芳 (遺作) / 浅沼 潤 / 千葉 晃子 / 泉 真琴 / 東 義懐 / 東 道光
 志治 千代子 / 栗原 道廣 / 乾 久美子 / 石村 幸子 / 吉川 佐希子 / 金子 佳代
 渡部 茂 / 山田 紀久子 / 新谷 ゆかり / 篠倉 麻利子 / 健石 知子 / 飯島 恵子
 渡部 由紀子 / 内山 マス子 / 川口 真弓 / 伊藤 康男 / 鈴木 恵津子 / 瀬戸山 恵
 木塚 和子 / 中山 宗 / 工藤 育江 / 岩瀬 千鶴子 / 貝淵 俊子 / 前田 清一郎
 武川 郁子 / 久保田 伸子 / 新倉 典子 / 網野 三昭 / 越後谷 雅子 / 海老原 勝雄
 石井 洋子 / 田中 明幸 / 葛西 明章 / 葛西 佑和子 / 飯田 京子 / 広瀬 勝代
 小林 剣悟 / 武田 恭典 / 小林 良徳 / 伊藤 義子 / 佐久間 秀紘 / 鈴木 明子
 小林 俊宥 / 石川 光之 / 笹崎 恵美子 / 松江 美代子 / 野嶋 美恵 / 山本 陽子
 大久保 恵子 / 川島 晃子 / 吉田 裕子 / 岩上 由江 / 玉置 直美 / 荒川 みさ子
 田中 通子 (遺作) / 石澤 恵美子 (遺作) / 三浦 尊明 / 三浦 由希 順不同 64名





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展



第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展



第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展







第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





GALLERY **ギャラリー 小町**

■チャリティつちぼとけ展 24~28 日、横浜新都市ビル9階シビルプラザ、センタープラザ(そごう横浜店9階、横浜駅東口すぐ)。土で作ったかわいい地藏約300点。本寿院の三浦 080(4329)8889。

■佐々亮暎・鈴木正道二人展 25日~12月3日、爾麗美術(石川町駅徒歩5分)。画家の佐々と、同画廊オーナーの二人展。油絵や絵本の原画、インドを題材とした風景画など

しひろの個自に表現し、プリントし、9517。

■刺しゅう 12月5日 町・中華 殻を使、やオリ

刺しゅう

■日本 スケッ 市港 郷ギ 上高 どを

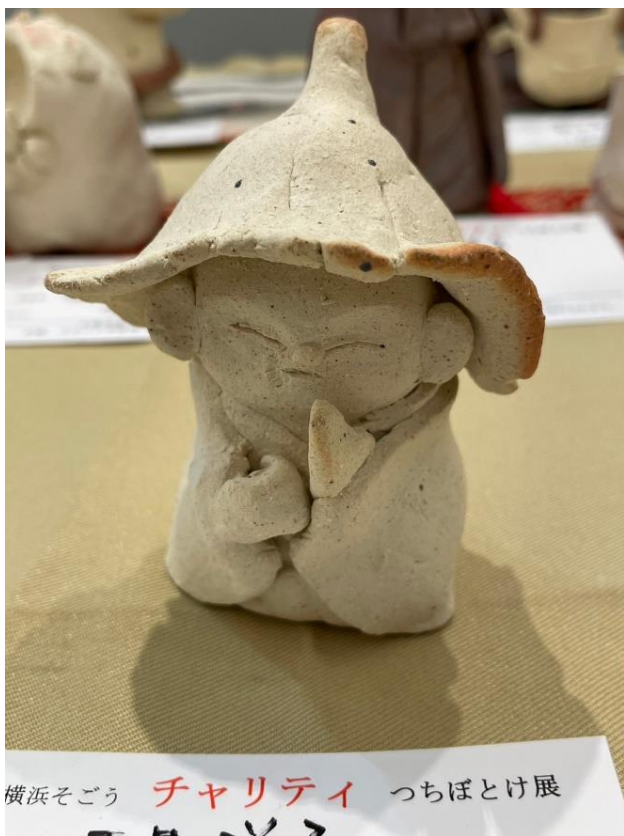






第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展



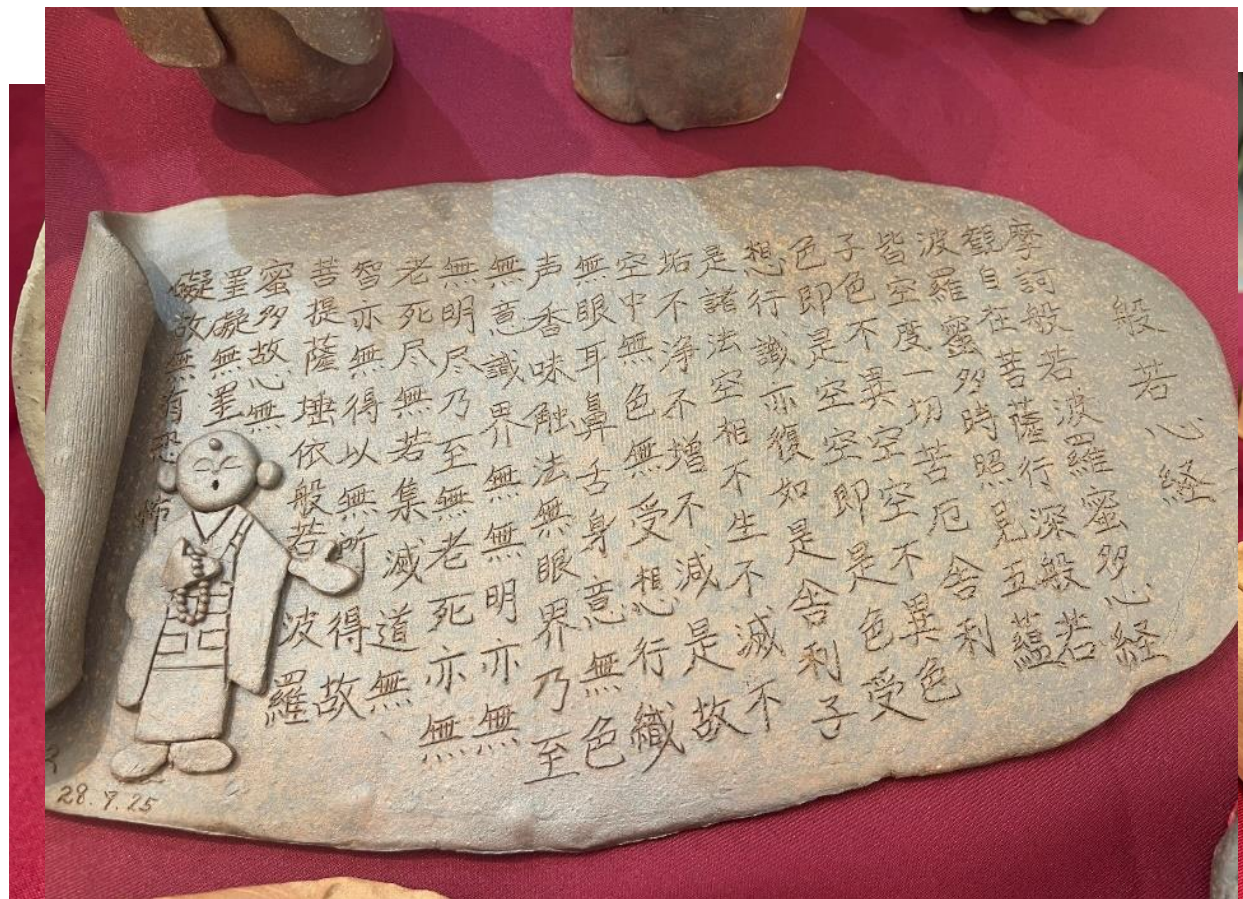
第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展



第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展







第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展











第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





2023/11/25 18:00:13

第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展

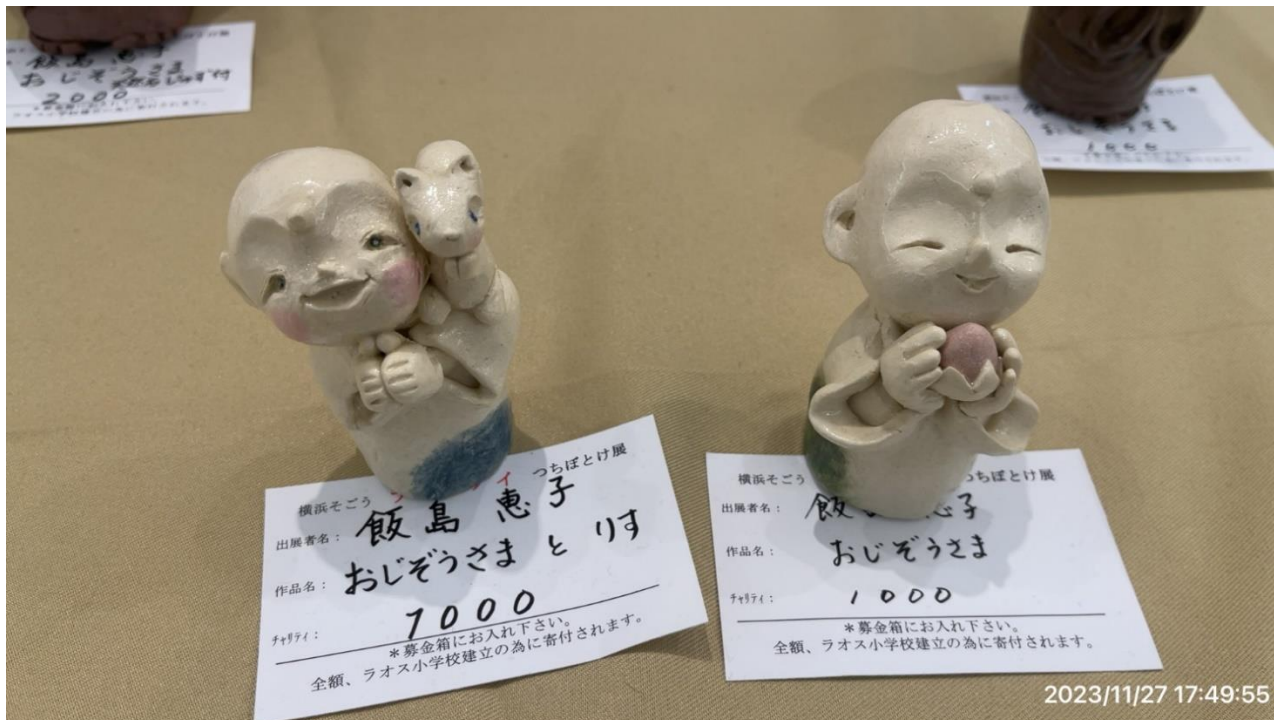


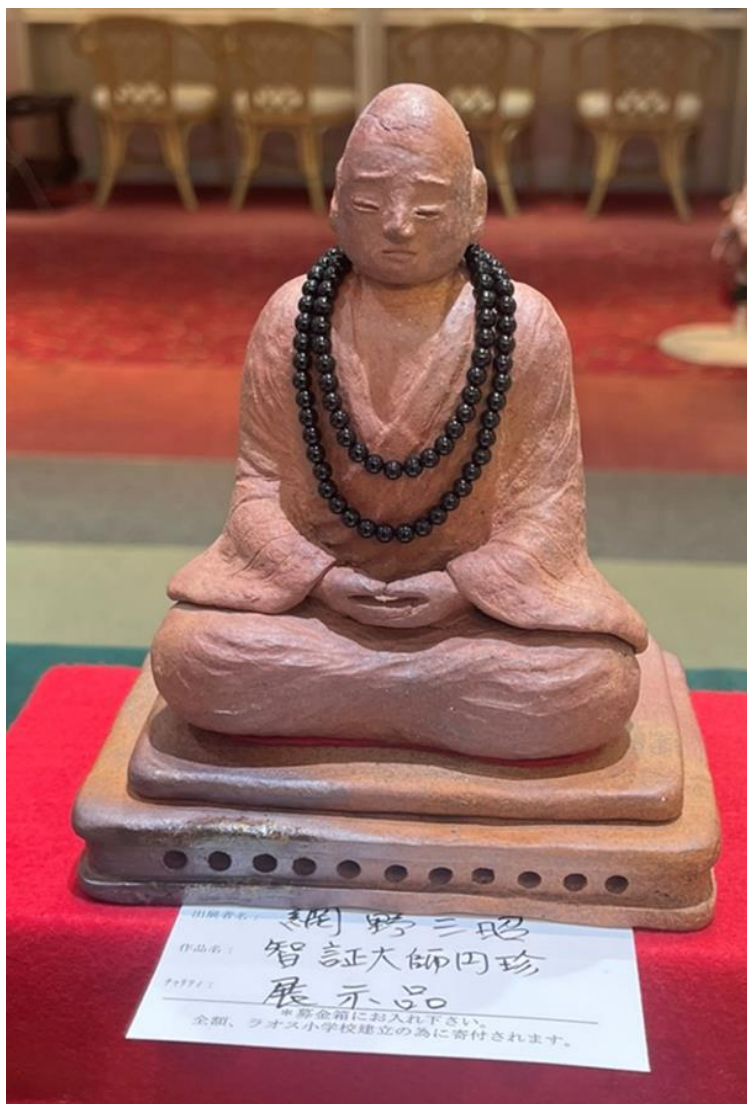


















第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展





二校目に建設した、カムボン小学校



コロナ禍のために、贈呈式に出席できませんでしたが、ラオスのシャンティ担当者が本寿院にてユーチューブとインスタライブにてオンライン報告会を開催してくださいました。



令和5年8月31日（木）13時45分

ソンバットくん 5年生 10歳



僕は、この村に新しい校舎とトイレが出来ると聞いて本当に嬉しかったです。僕たちの学校に支援をしてくれた皆さまに心から感謝の気持ちを伝えたいです。これから学校に通う僕の弟や妹にも、毎日学校を大切にを使って、たくさん勉強して、良い生徒になるように伝えたいと思います。

ドゥアンさん 3年生 7歳



先生から新しい学校とトイレの話聞いた時、私たちはとても喜びました。校舎とトイレを大切にを使って、毎日そうじもして、きれいな状態でいつもいられるようにしたいと思います。

学校に休まずに通って一生懸命勉強します。

私たちの学校へのご支援、本当にありがとうございました。

6. 児童、教員と住民の声

カムイさん カンボーン村村長 39歳



私たちの村のためにご支援いただきました本寿院様にカンボーン村を代表して御礼申し上げます。今日、初めて完成した素晴らしい校舎を目にしました。私たちの村ではこれが初めてのコンクリートの建物で、村の中で一番豪華な建物です。感謝してもしきれません。私たちの村はこのような大きなご支援を頂いたことが過去にありませんでした。この機会を通して、村はさらに良くなっていくと期待しています。私たちの村や子どもたちの教育のために、最善を尽くしていきます。

この素晴らしい学校が綺麗な状態で長くにわたって使われるように学校管理計画を作って実行し、また、村の子どもが小学校を卒業できるよう、村の住民に子どもを学校にしっかりと通わせるように村長としてサポートしていきます。このような貴重なご支援をいただき、改めまして、住民を代表し心の底から御礼申し上げます。皆さまのご支援なしには、私たちが100年かけてもこのような素敵な校舎を建てることはできなかったでしょう。この御恩は一生忘れません。最後に、本寿院の皆さまのご繁栄、ご健康、ご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。

センボンさん カンボーン小学校校長



皆さまにおかれましては、このような美しい学校を建ててください、本当にありがとうございます。カンボーン小学校の教員を代表して、この学校の建設を支援して下さった本寿院の皆さまに心から感謝申し上げます。これまで、都市部の教員のように良い環境で生徒に授業をしてあげることがいつも夢見ていたので、まさかそれが現実になるとは夢にも思っていませんでした。新しい校舎の快適な環境の下で授業をすることができ、とても嬉しいです。こうやって素晴らしい校舎の前に立つことができ、今日はとても幸せな日です。

私たちが住民やポントン郡教育スポーツ局と協力して、カンボーン村の環境がより良くなるように努力していきます。村の代表を含む同僚や仲間、そして生徒と一緒にこの学校を大切に管理し、次の世代やそのさらに次の世代にも綺麗に使ってもらうことで、ポントン郡の他の学校の手本になれるように頑張ります。村の子どもはこの小学校を卒業した後、中学校、高校、更には大学に進学できる子も出てくると思います。最後になりますが、本寿院の皆さまのご多幸、ご健康、そしてご繁栄をお祈り申し上げます。

第9回 横浜そごう チャリティつちぼとけ展



発行:本寿院 責任者:三浦尊明

〒143-0025 東京都大田区南馬込 1-16-2

<https://honjyuin.com> TEL:03-3772-8889 info@honjyuin.com

